

第482回 9月24日開催
出席委員（50音順・敬称略）

荒巻 裕	大村 英昭
木下 明美	倉光 弘己
黒田 勇	櫻井 美幸
深井 麗雄	森 輝彦

テレビ番組

「知っとこ！」

03年9月13日（土）午前8時～9時25分 放送分

***荒巻委員**

この番組のかなめは、「なんで、どうして、WHY」にあると思う。そしてその答えに、いかに意外性と新鮮な驚きを出せるかが知恵の絞りどころではないか。課題はいろいろあると思うが、知的好奇心を満足させるための演出にさらに磨きをかけ、マンネリに陥らないように頑張ってもらいたい。

***深井委員**

内容的に、まだ意外性や話題性に乏しい感じがした。ニュースの振り返りのコーナーなども、「知っとこ！」ならではの大胆な切り口を示さないと、独自性をアピールすることは難しいと思う。他の番組には絶対ないものを、毎週必ずひとつは入れなければいけないという緊張感をぜひ持ってほしい。

***倉光委員**

土曜の朝というのは、のんびり見られる時もあれば気ぜわしい時もあるので、番組のどこかで視聴者の心をグイとつかむような所がないと、正直目も覚めないし、最後まで見ようという気持ちにもなれない。司会の「オセロ」は、番組のスタートとしては良くやっていると思うし、可能性に期待したい。

***黒田委員**

あえて政治、経済問題ではなくて日常生活の中の雑学にスポットをあてた点の評価したい。ただその雑学も、もう一步突っ込んだものにしてほしい。「世界の朝ごはん」のコーナーの、必ず奥さんが朝ごはんを作って、寝ている旦那さんを起こしにいくというパターンには、違和感を覚える人もいるのではないだろうか。

***木下委員**

まだ、ゲストやアシスタントを十分に生かしきれていないと思う。もっと「オセロ」

との間でいろいろなからみがあったら一層盛り上がるのではないか。それと、これだけは見逃したくないというコーナーがぜひほしい。かえて、以前の「いい朝8時」の頃のマンネリ感が懐かしく思えた。

* 櫻井委員

番組自体は落ち着いてきたが、他の元気のいい番組に比べるとおとなしいというか、勢いといったものがまだ出てきていない感じがする。今後、ゲストの持ち味をもっと生かすことと、この番組ならではの明確な切り口や視点を前面に押し出すことができれば、もっとおもしろい番組になると思う。

* 大村副委員長

政治経済問題を大上段に振りかざす番組というのは、どうもいかがわしさを感じてしまうので、こういった日常生活に密着した情報番組は歓迎したい。ただ、押しの魅力というか一本筋がほしい点は否定できない。あのまどろっこしさというか隔靴搔痒という感じをなんとかしてもらえないものか。

* 森委員長

「ちちんぷいぷい」や「せやねん」がローカルワイドに徹しているのに比べ、この番組は全国ネットという意識があって中途半端に終わっているのではないか。今後、番組のコンセプトをさらに明確にした上でそれを具体的にコーナー化し、出演者も番組の中での自分の役割を十分理解することが大切ではないか。

平成15年度の日本民間放送連盟賞で、毎日放送が最優秀賞1本と優秀賞4本を受賞したことを広報室長が報告した。

ラジオ・テレビの10月編成の概要について、ラジオ局長と編成局長がそれぞれ報告した。